

DPS ワークショップ 第25回記念パネル 「マルチメディア通信と分散処理研究の未来」

パネル概要

本パネルディスカッションのテーマは「未来」である。パネルでは、四半世紀にわたる DPS ワークショップの研究活動を総括し、未来に向けた研究の方向性を、ワークショップ参加者とともに議論する。パネリストには、マルチメディア通信と分散処理研究会の歴代主査3名と、招待講演者である松原仁先生をお招きし、会場から質問・意見を頂きながら、マルチメディア通信と分散処理研究の今後の進むべき方向性、新たな研究テーマ、松原先生のご専門である人工知能との関係などを論じる。幅広い視点から本研究領域をリードしている、経験豊かな識者の方々との議論を通じて、研究の「未来」を考える。

招待講演者・パネリスト



松原 仁

公立はこだて未来大学システム情報科学部

1986年通産省工業技術院電子技術総合研究所（現産業技術総合研究所）入所。2000年より公立はこだて未来大学教授。専門は人工知能，ゲーム情報学，エンタテインメントコンピューティング，観光情報学など。本会理事（2007年-2008年，2013年-2014年，2015年-2016年）等を歴任。本会フェロー。人工知能学会前会長。

パネリスト（歴代順）



東野輝夫

大阪大学大学院情報科学研究科

1984年大阪大学基礎工学研究科博士課程修了。工博。1999年同大教授。分散システムや情報ネットワークの研究に従事。本会フェロー，50周年記念論文賞受賞。本会理事（2001年-2002年），幹事（2009年-2010年），関西支部長，マルチメディア通信と分散処理研究会主査等を歴任。現在，本会副会長（2016年-）。本会フェロー。日本学会議会員，日本学術振興会学術システム研究センター主任研究員。



串田高幸

日本アイ・ビー・エム株式会社東京基礎研究所

1985年日本アイ・ビー・エム株式会社東京基礎研究所配属。2005年-2006年 IBM T. J. Watson Research Center 研究戦略スタッフ。現在，同社東京基礎研究所シニアリサーチャー。ネットワーク，分散処理，システム管理分野の研究に従事。本会論文誌編集委員（2000年-2003年），本会マルチメディア通信と分散処理研究会幹事（2000年-2003年），同主査（2008年-2009年），本会理事（2011年-2012年）等を歴任。本会フェロー。



重野 寛

慶應義塾大学工学部情報工学科

1997年慶應義塾大学大学院後期博士課程修了。博士（工学）。2012年4月より慶應義塾大学工学部教授。ネットワークプロトコル，ITS等の研究に従事。本会論文誌編集委員（2001年-2004年），マルチメディア通信と分散処理研究会幹事（2003年-2007年），高度交通システム研究会幹事（2010年-2014年）等を歴任。現在，マルチメディア通信と分散処理研究会主査（2014年-），本会理事（2017年-）。第78回全国大会実行委員長。

コーディネータ



加藤由花

東京女子大学現代教養学部

1989年東京大学理学部卒業。同年NTT入社。2002年電気通信大学情報システム学研究科博士後期課程修了。博士（工学）。同大助手，産業技術大学院大学准教授等を経て，2014年より東京女子大学教授。情報ネットワーク，ネットワークロボット等の研究に従事。本会論文誌編集委員（2007年-2010年），マルチメディア通信と分散処理研究会幹事（2009年-2012年），本会理事（2013年-2014年，2015年-2016年）等を歴任。